
パネルディスカッション

工藤 志保 氏
(酒田市日向コミュニティ振興会)

SNOW INNOVATION 雪国の挑戦

克雪体制づくりフォーラムin青森 ~雪でつながる、わのまちづくり~

にっこう 日向ささえあい除雪ボランティアの取組



酒田市公認マスコット
もしえのん

令和2年1月14日(火)
にっこう
山形県酒田市日向コミュニティ振興会



酒田市公認マスコット
あののん

1. 山形県酒田市ってどんなところ？



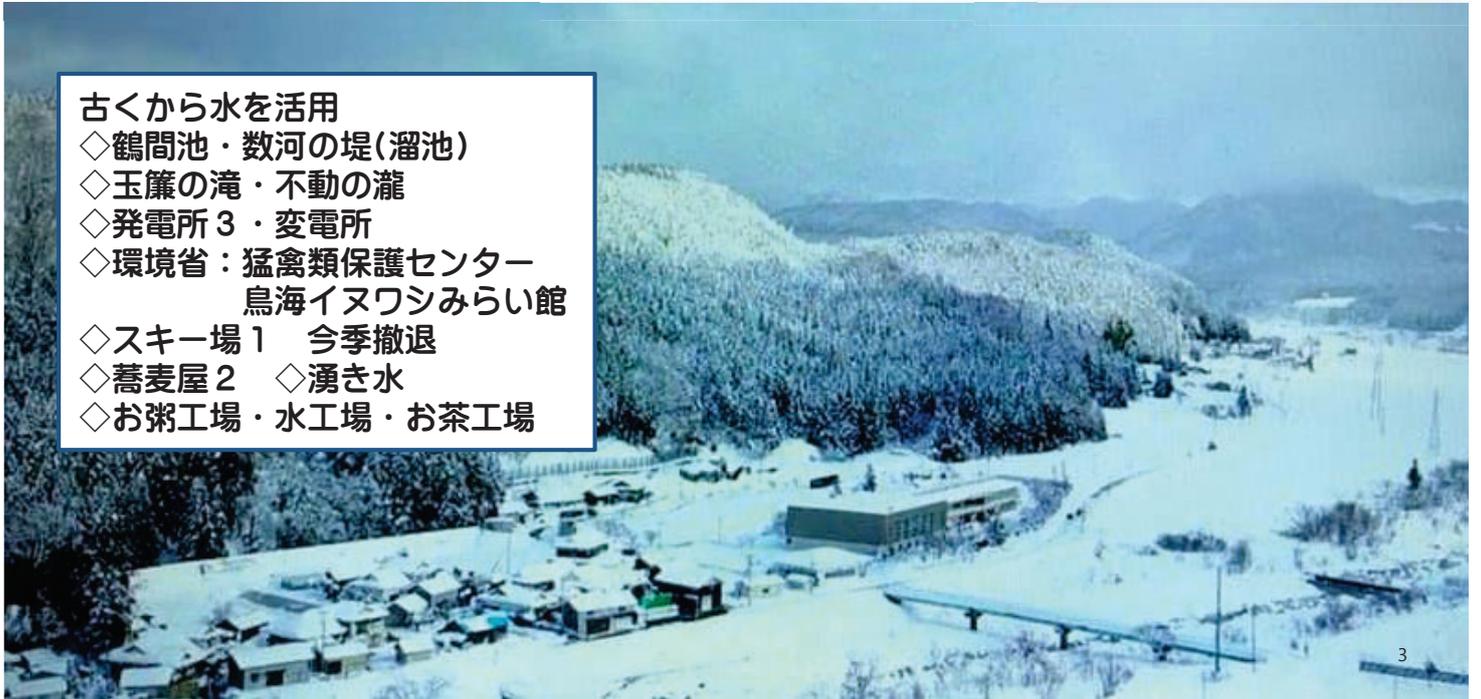
連続テレビ小説：おしん



映画：おくりびと



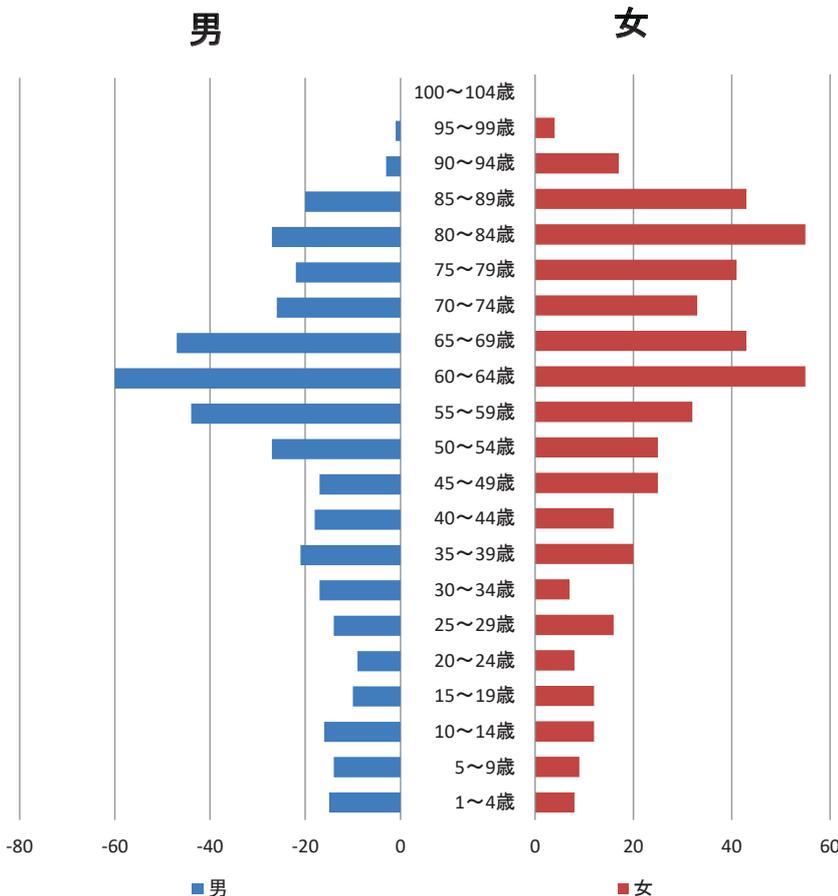
- ・山形県の北西部に位置し、最上川が日本海と出会う古くから開けた港町
- ・背後には庄内平野が広がり、冬の季節風は強いものの、対馬暖流の影響を受けた温暖湿潤な気候が、わが国为数の穀倉地帯を形成
- ・北西約39キロメートルの日本海上には、山形県唯一の離島である飛島があり、秋田との県境にそびえる鳥海山とともに鳥海国定公園に指定
- ・平成28年9月に鳥海山・飛島ジオパークが日本ジオパークに認定



- 古くから水を活用
- ◇鶴間池・数河の堤(溜池)
 - ◇玉簾の滝・不動の瀧
 - ◇発電所3・変電所
 - ◇環境省：猛禽類保護センター
鳥海イヌワシみらい館
 - ◇スキー場1 今季撤退
 - ◇蕎麦屋2 ◇湧き水
 - ◇お粥工場・水工場・お茶工場

3

日向地区年齢別分布 (平成27年国税調査)



令和元年10月31日現在

世帯数:317
自治会数:12
人口:男性426人
女性467人
計 893人
高齢化率:47.1%

2. 自己紹介：工藤志保 日向コミュニティ振興会事務局



H21年4月 地域運営組織：日向コミュニティ振興会事務局

H25年2月 地域支え合い研修会での課題に取り組む

日向ささえあい除雪ボランティア・居場所づくり・防災マップづくり

H27年度 国交省 雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査採択

H28年度 // 日向ささえあい除雪ボランティアの深化

H29年度 // 水路地図作成

H30年度 // 屋雪下ろし検証（日向地区社会福祉協議会）

とものつくる*雪国のみらい 克雪体制づくりアドバイザー

5

3. 共助除雪ボランティアを始めたきっかけ（H24年度～）

「地域あんしん生活支援研究事業」⇒『地域支え合い研修会』で出された課題の一つ

活動主体

協働



日向コミュニティ振興会
日向地区社会福祉協議会



酒田市(福祉課)、酒田市社会福祉協議会
地域包括支援センター

地域課題のまとめ

パワフルリーダーグループ	1	地域活動を担う人の減少
	2	誰でも気軽に集まれる場所・機会がない
	3	交通の不便さ（買い物ものしづらさ）
	4	除雪
	5	広域であることによる環境整備の難しさ
チーム酒豪	1	交通の不便さ（買い物等）
	2	役員のみ手がない
	3	ひとり暮らし高齢者の見守り
	4	除雪
	5	災害時の対応
鳥海山を見ないで描けるチーム	1	ひとり暮らし高齢者への支援
	2	地域の伝統の継承
	3	世代間・近隣での話し合い、交流
	4	除雪
	5	ゴミ出し
	6	災害時の対応

高齢福祉チーム	1	ひとり暮らし高齢者、認知症高齢者の見守り支援
	2	交通の不便さ（通院、通学の送迎、買い物、飲み会等）
	3	除雪
	4	若者の定住化
	5	農作物被害
We♡鳥海山チーム	1	高齢者の見守り、外出支援
	2	地域活動の担い手不足
	3	交通の不便さ（通院、通学の送迎、買い物、飲み会等）
	4	会合や行事に人が集まらない
	5	除雪
チーム健康づくり	6	草刈り
	1	ひとり暮らし高齢者の支援
	2	交通の不便さ
	3	空き家の増加
	4	行政との関係（行政の声が届かない、支所から遠い等）
5	地域活動の担い手不足	

これからも支え合い・助け合い誰もが安心して暮らす続けることができる『日向』を目指して
課題に取り組むこととなった！！

❄️ 除雪対象箇所の目安

- ・ひとり暮らし等高齢者世帯の住居
- ・自宅からの出入り口・避難口
- ・屋根から落ちた雪の撤去
- ・ガスボンベ、ストーブの排気口、窓ガラス周辺などの雪でふさがる危険な箇所



❄️ 対象外の活動

- ・屋根の雪下ろし
 - ・長期的に対象者不在家屋の除雪
- ※玄関から公道までの除雪は、酒田市「やさしいまちづくり除雪援助事業」等に対応

7

協働 福祉課・市社会福祉協議会・ボラセンの役割



- ①チラシの作成
- ②募集の周知(地区外)、とりまとめ
山形県除雪ボランティア
「やまがた除雪志隊」に登録
- ③班編制、名札、手引き作成
- ④除雪用具等の借用や班別の振り分け
- ⑤ボランティアバスの予約・乗り合わせ

※交通費の一部や宿泊費、及びボランティア保険料を補助



班除雪ボランティア対象世帯の選定

- ・特別豪雪地帯にある地区にて実施
- ・自力での除雪が困難な高齢者のみの世帯、高齢者と障がい者で構成される世帯

H28～懇談会員アドバイスで広く募集

対象者の洗い出し：自治会・民生委員・包括・社協

実行委員会にて決定

班編成



屋根からの落雪で家屋の窓や戸口をふさぎ、日光もさえぎられる



9

班編制

No.	班	対象1		対象2	リーダー 地域の方	資機材運搬 (サブリーダー)	補助者 市職員等	配置人員
1	1班(大台野)	Aさん(単身)	➡	Iさん(同居障がい)	***	***	市福祉課職員	25人
2	2班(升田)	Bさん(単身)	➡	Jさん(単身)	***	***	市社協職員	12人
3	3班(升田)	Cさん(夫婦)		—	***	***	市社協職員	13人
4	4班(升田)	Dさん(単身)	➡	Kさん(単身)	***	***	市福祉課職員	9人
5	5班(升田)	Eさん(単身)	➡	Lさん(単身)	***	***	市福祉課職員	8人
6	6班(升田)	Fさん(単身)	➡	Lさん(単身)	***	***	市福祉課職員	8人
7	7班(升田)	Gさん(単身)	➡	Mさん(単身)	***	***	市社協職員	10人
8	8班(升田)	Hさん(単身)	➡	Nさん(夫婦)	***	***	市社協職員	11人
9	9班(升田)	—統括		—	-	-	市社協職員 (ボラセン所長)	1人

10

日向地区での役割



- ①地域住民への周知、募集・とりまとめ
- ②対象世帯の実施の確認(民生委員)
- ③班長の選定(自治会長・事務局)
- ④除雪用品等の現地への運搬
- ⑤昼食交流会の準備・進行



11

❄️ 現地確認 (降雪前) ❄️



❄️ 活動三日前 (降雪後) ❄️



❄️ 対象世帯への事前訪問 ❄️



12